

植物研究 特集カタログ

Plant Science Products Catalog



ゲノム・遺伝子解析

Hi-C解析用ライブラリー調製キット
ダイレクトPCRキット
核酸抽出キット



組織染色・解析

ヤリブ試薬
GUSアッセイ用基質
植物用抗体



植物代謝物・関連因子

植物代謝化合物ライブラリー
植物成長因子



植物の形質転換

アグロバクテリウム



種子やパウダーの分注

マルチ分注装置



植物病原体検出

植物病原体検出用ラピッドテスト
植物病原体検出用PCRキット
植物病原体検出用ELISA抗体セット/ELISAキット

会社案内

フィルジェン株式会社 (Filgen, Inc.)



国内の開発・解析拠点からの技術提供および、 海外のテクノロジーを国内発信するメーカー兼輸入商社

フィルジェンはバイオサイエンスおよびナノサイエンス分野で事業展開する「メーカー兼輸入商社」です。メーカーとして理化学機器の開発や受託解析サービスを提供し、輸入商社としては海外の最先端の製品やサービスを扱い、医学・薬学・農学などに代表される生命科学、半導体をはじめとするナノテクノロジーなど、先進的な研究発展に貢献しています。

会社名	フィルジェン株式会社 (Filgen, Inc.)
設立日	2004年12月13日 (創業：2002年4月24日)
資本金	4000万円
決算期	10月31日
代表取締役社長	米田 英克
所在地	【本社】〒459-8011 愛知県名古屋市緑区定納山一丁目1409番地

事業内容	➢ 理化学研究機器の設計・製造・販売 ➢ 各種バイオサイエンス受託解析	➢ 研究用試薬・機器・消耗品の輸入販売 ➢ バイオインフォマティクスソフトウェアの輸入販売
主要取引銀行	➢ 愛知銀行 鳴海支店 ➢ 岡崎信用金庫 大高支店 ➢ 名古屋銀行 鳴海支店	➢ 三井住友銀行 上前津支店 ➢ 三菱UFJ銀行 岡崎駅前支店
業務認可登録	➢ 毒物劇物一般販売業登録 (登録番号：名毒劇第374号) ➢ 毒物劇物輸入業登録 (登録番号：東海第10142号) ➢ 麻薬等原料輸入業者業務届 (受理証明番号：愛知第51-188号)	

最新コンテンツをお届けします



キャンペーン
<https://filgen.jp/Top/Campaign.html>



無料サンプル
<https://filgen.jp/Top/FreeSample.html>



メールニュース登録
<https://filgen.jp/emailnews.htm>



X (旧Twitter)
https://twitter.com/Filgen_Inc



Youtube
https://www.youtube.com/channel/UCJIU-kXxzSKzeJ_RB-iAxiA

分野別カタログをご用意しています



フィルジェンでは、注目メーカーや研究分野での個別の製品カタログもご用意しています。資料請求や資料に関する不明点がありましたら、弊社までお問合せください。こんな資料が欲しい!などのリクエスト等もお待ちしております。



**PDF版
カタログはこちら!**
<https://filgen.jp/catalogue/>

Contents

ゲノム・遺伝子解析

- 03 植物ゲノムの染色体スケールのアセンブリに
Hi-C解析用
ライブラリー調製キット

Phase Genomics



- 04 導入遺伝子の確認・ジェノタイピングに
DNA精製不要!!

ダイレクトPCRキット

Intact Genomics



- 05 様々なサンプルタイプに
合わせたキットをご用意!!
核酸抽出キット

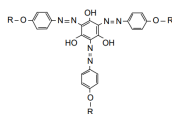


組織染色・解析

- 07 アラビノガラクトナンパク質の
検出・定量に!!

ヤリブ試薬

Biosupplies



- 08 植物細胞や組織の
遺伝子発現解析に!!

GUSアッセイ用基質

Gold Biotechnology



- 09 植物の免疫染色に!!

抗体

Biosupplies / PhytoAB



植物代謝物・関連因子

- 11 代謝経路やハイスループット分析の
標準物質に!!

植物代謝化合物ライブラリー

MetaSCI



- 13 植物の成長や
メカニズムの研究に!!

植物成長因子

Gold Biotechnology



植物の形質転換

- 14 トウモロコシやイネ、タバコなど
多様な植物の形質転換に!!
アグロバクテリウム

Intact Genomics



種子やパウダーの分注

- 15 1分以内に
パウダー/ビーズ/種子を分注!!

マルチ分注装置

Molgen



植物病原体検出

- 16 数分以内に
植物病原体を迅速に検出

ラピッドテスト

LOEWE Biochemica



- 17 植物病原体の遺伝子検出!!

植物病原体検出用

PCRキット

LOEWE Biochemica



- 19 植物病原体の抗原検出!!

植物病原体検出用

ELISA抗体セット/ELISAキット

LOEWE Biochemica / Nano Diagnostics



お問い合わせ先

(試薬機器部)

✉ support@filgen.jp

お見積り依頼、製品に関するご質問など、
お気軽にご相談ください。



細胞内のすべてのDNAの近接情報を保持した
NGSライブラリーを調製

Hi-C解析用 ライブラリー調製キット

植物ゲノムの染色体スケールのアセンブリに

- 高品質なロングレンジのシーケンスデータを生成
- 高分子DNAの抽出は不要
- ショートリードに対応：Illumina sequencing®用ライブラリーが作成可能
- データ解析付きのバンドルキットもご用意

各ゲノムの
近接性情報を取得!!



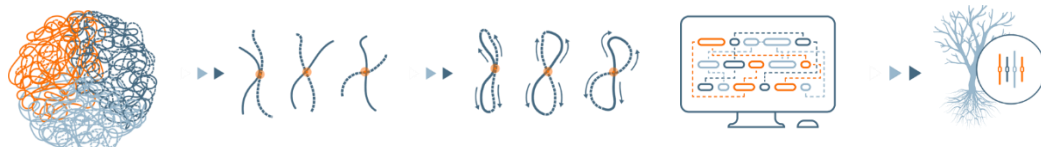
染色体スケールのゲノムスキャフォールディング

Proximo™ Hi-Cテクノロジーは、chromosome conformation capture (3C) 技術の1つで、in vivoでDNAをクロスリンクすることで、細胞内のすべてのDNAの近接情報を保持したライブラリー調製を行います。お手持ちのDraft Assemblyデータと本キットを使用して取得したHi-Cデータを組み合わせることで、多様な植物ゲノムにおいて染色体スケールのスキャフォールディングが可能です。

Proximo™ Hi-Cテクノロジー

Proximo Hi-Cメソッドでは、生体内でのDNA構造を測定し、染色体スケールのスキャフォールディングを構築します。この強力なスキャフォールディングアプローチは、インタクトな生物学的サンプルのみを必要とし、高分子量のDNAは単離不要です。

染色体は細胞内で毛玉様のクロマチン構造を形成しており、同一の染色体上にあるDNA配列は、物理的空間においてより近接する傾向があります。また染色体上で互いに近接した位置に存在する配列は、染色体上の離れた位置にある配列に比べ、物理的空間においても近接している可能性が高くなります。Hi-Cは、ゲノムの近接性を測定することで、配列情報を補完するためのゲノム構造情報を提供します。



【原理】

インタクトな細胞・組織を用いてin vivoでDNAを架橋し、細胞内に含まれるクロマチンを固定化します。架橋したクロマチンを断片化し、クロマチン構造情報を有する架橋部を抽出します。得られたフラグメントの末端をライゲーションし、イルミナのペアエンドシーケンスを行うことにより、連結された断片の両端を読み取り、もともと in vivoで近接していた配列を同定します。

高分子量DNA抽出不要

高分子量(HMW)DNAの抽出を必要としない合理化された手順でご使用いただけます。植物サンプルに最適化された本キットは、様々な種類の植物に対して堅牢な結果を保証します。8ステップのライブラリー準備ワークフローは2日で完了でき、必要な作業時間はわずか3時間です。プロトコルには、いくつかの安全なストップポイントが設けられています。



品名	サイズ	品番
Proximo Hi-C Plant Kit (v4.5)	2反応/キット	KT3045
Proximo Hi-C Plant Kit (v4.5) バイオインフォマティクス解析付	2反応+1解析/キット	KT3045A

受託解析サービス承ります!!



https://filgen.jp/catalogue/Phase_genomics_Catalog.pdf





DNA精製なしで
植物サンプルから直接DNAを増幅

FastAmp® 植物ダイレクトPCRキット

植物への導入遺伝子の確認・ジェノタイピングに

- 複雑な多糖類、ポリフェノールなどの植物PCR阻害剤に対して耐性あり
- 多種多様な植物種の葉と種子でテストされており、ハイスループットジェノタイピング、DNA増幅、および植物ゲノム分析に使用可能

DNA精製不要で
PCR!!



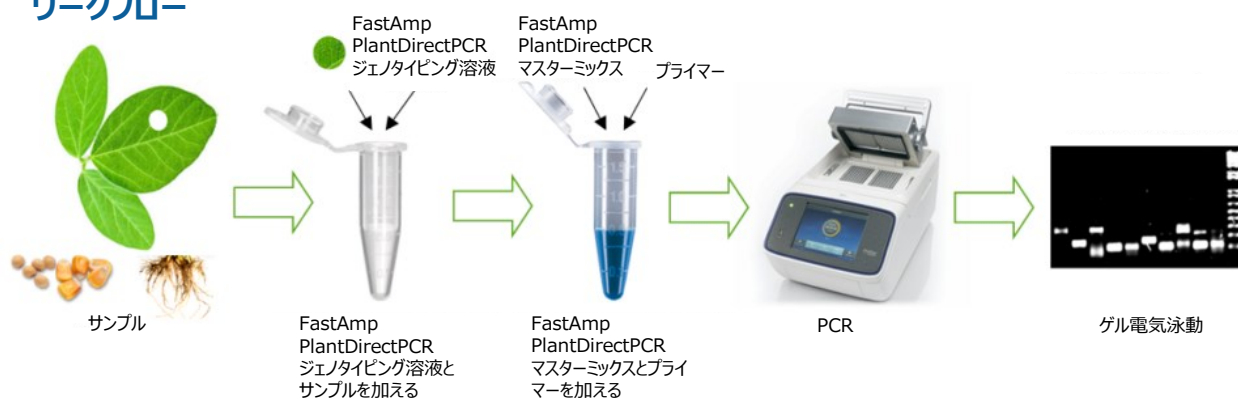
DNA精製なしで植物DNAを増幅可能

本製品は、DNAを精製せずに植物サンプルから直接DNAを増幅するのに適しています。特別に設計されたTaqDNAポリメラーゼ、独自のバッファーシステム、dNTP、MgCl₂、PCR促進剤、および染料ミックスで構成され、非常に堅牢で、複合多糖類、ポリフェノールなどの植物PCR阻害物質に対する耐性があります。さまざまな植物種の葉と種子でテストされています。

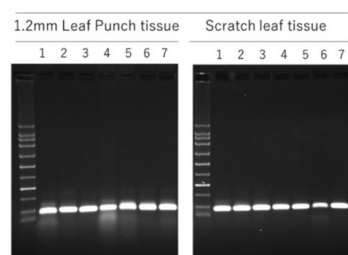
キット内容物

- FastAmp® Plant Direct PCRマスターミックス
- FastAmp® Plant Direct PCR/ジェノタイピング溶液

ワークフロー



製品使用例



様々な1.2mmパンチの葉組織および
スクラッチ組織からのダイレクトPCR分析

レーン1：ブドウ レーン5：ワタ
レーン2：イネ レーン6：コムギ
レーン3：ダイズ レーン7：トウモロコシ
レーン4：イチゴ

品名	サイズ	品番
【単一または複数の植物試料のPCRに】 FastAmp® Plant Direct PCR Kit	250反応分	4612
	1250反応分	4615



核酸抽出キット

植物サンプルからDNA・RNAを抽出・精製できるさまざまなキットを取り揃えています。スピニングカラムや磁気ビーズなど多数の手法の製品があります。



RNA抽出

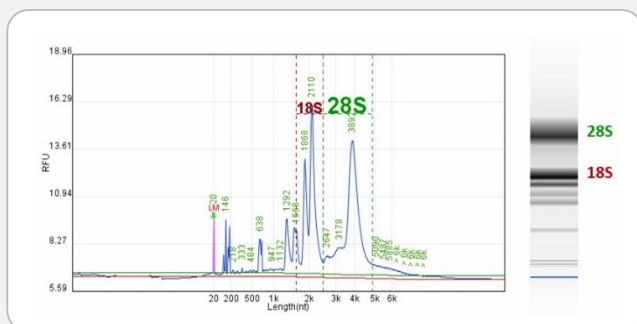
PICK UP!



Geneaid Geneaid Biotech

わずか15分以内で高純度の全RNAを抽出 Total RNA Mini Kit

植物組織および細胞から全RNAを効率的に精製するために設計されたRNA抽出精製キットです。全RNA抽出に最適化されたガラス繊維膜を有するスピニングカラムを使用し、わずか15分以内に5~30μgの全RNAを抽出します。個別に包装されたRNAスピニングカラムとコレクションチューブは、RNaseおよびDNaseフリー認定を受けています。得られた全RNAは、RT-PCR、リアルタイムPCR、およびノーザンブロットングですぐに使用可能です。



左図: Total RNA Mini Kit (Plant) を使用して、シロイヌナズナの葉からRNAを精製した。その後キャピラリー電気泳動 (BIOptics, Qsep100) によって精製されたRNAの品質が分析された。RQN (RNA Quality Number) 値が9.75であることから、本キットを使用して高品質のRNAが精製されたことが示された。

PICK UP!



Geneaid Geneaid Biotech

植物サンプルからウイルスRNAを抽出 Plant Virus RNA Kit

本製品は、ウイルスに感染したさまざまな植物種（多糖類の含有量が多いものを含む）から、ウイルスRNAを精製するためのスピニングカラムキットです。最大100mgのサンプルから25分以内に高品質なウイルスRNAを精製します。フェノール抽出やアルコール沈殿は不要です。得られたRNAは、RT-qPCRやNGSなどの下流アプリケーションに直接使用できます。個別に包装されたRNAスピニングカラムとコレクションチューブは、RNaseおよびDNaseフリー認定を受けています。

品名	手法	処理時間	品番	メーカー
Total RNA Mini Kit (Plant) without DNase	スピニングカラム	15分以内	RP100	Geneaid Biotech
Total RNA Mini Kit (Plant) with DNase	スピニングカラム	15分以内	RPD100	Geneaid Biotech
Plant Virus RNA Kit	スピニングカラム	25分以内	PVR100	Geneaid Biotech
GenUP™ Plant RNA Kit	スピニングカラム	30分	BR0701502	biotechrabbit
GF-1 96-well Total RNA Extraction Kit	96ウェルプレート	60分以内	GF-96-R10	Vivantis Technologies

DNA抽出

PICK UP!

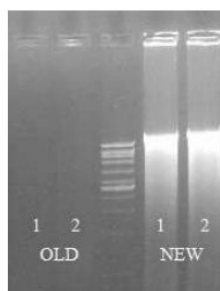


vivantis Vivantis Technologies

多糖類やフェノール含有量の多いサンプルに最適

GF-1 Plant II DNA Extraction Kit

本製品は、多糖類やフェノール含有量の多いさまざまな植物サンプルからゲノムDNAを迅速かつ効率的に精製します。精製工程では、変性剤により、効率的な植物細胞の溶解、タンパク質の変性、DNAの溶出が行われます。また、ガラスフィルター膜へのDNAの結合を強化するように最適化されたバッファーが、高純度のDNAを効率的に回収します。溶出されたDNAは下流アプリケーションにすぐに使用できます。



Old Method		New Method	
Conc. (ng/μl)	Purity	Conc. (ng/μl)	Purity
80.4	2.03/0.13	418.6	1.98/1.87
80.4	2.08/0.14	452.1	1.97/1.87

左図：Vivantis社製 新旧抽出キットの比較実験
バナナの葉 100mg から、Vivantis社製 GF-1 Plant DNA Extraction Kit (OLD) および GF-1 Plant II DNA Extraction Kit (NEW) を使用してそれぞれDNAを抽出し、電気泳動を行った。さらに Nanodrop ND1000 で DNA濃度と純度 (A260/280) を測定した。新しいキットを使用した方がバンドがはっきりと確認され、DNA濃度が高いことがわかる。

PICK UP!



BioECHO Life Sciences BioEcho Life Sciences

1ステップ核酸精製

EchoLUTION Plant DNA Kit

特許取得済みの独自技術であるEchoLUTIONテクノロジーにより、幅広い植物種の組織から1ステップでDNAを精製します。葉や種子サンプルなどの新鮮な植物組織や冷凍植物組織に適しています。PCRやNGSなどの下流アプリケーションに最適な汚染物質や阻害剤を含まない高純度のDNAが得られます。

品名	手法	処理時間	品番	メーカー
GENEzol™ DNA Reagent Plant	CTAB	50分未満	GR200	Geneaid Biotech
Genomic DNA Mini Kit (Plant)	スピカラム	30分以内	GP100	Geneaid Biotech
Genomic DNA Maxi Kit (Plant)	スピカラム	30分以内	GPM025	Geneaid Biotech
Presto™ 96 Well Plant Genomic DNA Extraction Kit	96ウェルプレート	60分以内	96GPP04	Geneaid Biotech
Magnetic Beads Genomic DNA Extraction Kit (Plant)	磁気ビーズ	30分以内	MP096	Geneaid Biotech
GenUP™ Plant DNA Kit	スピカラム	約40分	BR0700802	biotechrabbit
GF-1 Plant II DNA Extraction Kit	スピカラム	約60分	GF-PT2-100	Vivantis Technologies
GF-1 Plant DNA Extraction Kit	スピカラム	150分以内	GF-PT-100	Vivantis Technologies
EchoLUTION Plant DNA Kit	スピカラム	90分以内	010-003-050	BioEcho Life Sciences
EchoLUTION Plant DNA 96 Kit	96ウェルプレート	90分以内	010-103-002	BioEcho Life Sciences

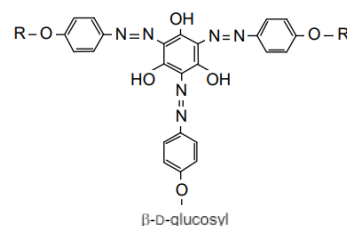


アラビノガラクタンタンパク質に
特異的に結合し、赤色の沈殿を生成

AGP検出・定量用 ヤリブ試薬

組織切片中のAGP検出や組織抽出物中のAGP定量化に

- 植物組織切片中のAGPを光学顕微鏡で観察可能に
- 抽出されたAGPの定量に使用可能
- リファレンスとスタンダードのセット品あり

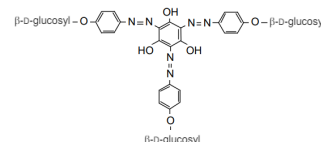


植物組織のAGPの検出、定量、分析に

β-グリコシル ヤリブ試薬

beta-glucosyl Yariv reagent (品番 100-2)

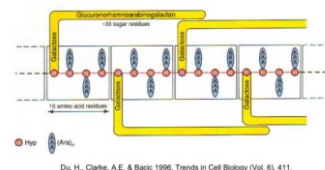
AGPに特異的に結合し、赤色の沈殿を生じます。組織切片のAGPの組織化学的検出や組織抽出物中のAGPの検出・定量にご使用いただけます。50切片分の染色が可能です。



アラビアガム

Gum Arabic (品番 100-7)

植物組織からのAGPの検出・定量・分析を含む実験のリファレンススタンダードとして使用できます。アラビアガムは水に溶けやすい粉末で、溶かすとpH4.5の非粘性の溶液になります。



★ β-グリコシル ヤリブ試薬とアラビアガムのセット品もございます!!

β-D-グリコシル ヤリブ試薬10mgとリファレンススタンダード用アラビアガムのサンプル10mgが含まれているキット品です。定量、放射拡散試験および交差電気泳動にご使用いただけます。

品名	容量	品番
beta-glucosyl Yariv reagent (β-グリコシル ヤリブ試薬)	2mg	100-2
Gum arabic (アラビアガム)	1g	100-7
beta-glucosyl Yariv reagent kit (β-グリコシル ヤリブ試薬とアラビアガムのセット品)	10mg	100-4

その他のヤリブ試薬

▶▶▶ α-ガラクトシル ヤリブ試薬

α-ガラクトシル ヤリブ試薬は、β-グリコシル ヤリブ試薬の非結合コントロールとして使用できます。

品名	容量	品番
alpha-galactosyl Yariv reagent	2mg	100-3

▶▶▶ β-ガラクトシル ヤリブ試薬

品名	容量	品番
beta-galactosyl Yariv reagent	2mg	100-8a
beta-galactosyl Yariv reagent	10mg	100-8b

▶▶▶ α-マンノシル ヤリブ試薬

いくつかのアプリケーションで、α-D-ガラクトシルヤリブ試薬の代わりに使用できます。

品名	容量	品番
alpha-mannosyl Yariv reagent	2mg	100-5

▶▶▶ β-マンノシル ヤリブ試薬

いくつかのアプリケーションで、β-D-グルコシル ヤリブ試薬の代わりに使用できます。

品名	容量	品番
beta-mannosyl Yariv reagent	2mg	100-6



植物分子レポーターシステムGUSを用いた
植物細胞や組織の染色・活性測定に

GUS遺伝子アッセイ用基質 X-Gluc / MUG

植物のトランスジェニックイベントの特定に

- 製品使用文献多数
- 高品質・高発色性
- 植物細胞や組織のGUS染色に最適

引用文献多数!!



▶▶▶ GUSレポーター遺伝子システム

遺伝子レポーターシステムは、植物研究における遺伝子発現調節の研究にとって非常に貴重なツールになっています。これらのシステムでは、遺伝子レポーター（通常は酵素）が特定の遺伝子プロモーターに結合し、プロモーターの制御下で遺伝子レポーターの転写を引き起こします。そして酵素活性を測定し、遺伝子発現レベルの指標として使用します。今日使用されている多くのレポーターの中で、β-グルクロニダーゼ（GUS）が最も人気があり、さまざまな条件での安定性とさまざまな高感度アッセイでの使用により、植物のトランスジェニックイベントの特定に有用です。

組織化学アッセイ用基質 X-Gluc

X-Glucは、広く使用されているレポーター遺伝子であるgusA（uidA）遺伝子によってコードされるβ-グルクロニダーゼ（GUS）の発色基質です。グルクロニダーゼはX-Glucを切断して、無色のグルクロン酸と強い青色の沈殿物を生成します。X-Glucは、植物細胞や組織のGUS染色や、大腸菌による感染によく使用されます。

品名	容量	品番
X-gluc (CHX salt)	100mg	G1281C
	1g	G1281C1
	2x1g	G1281C2
	3x1g	G1281C3
	4x1g	G1281C4



引用論文
65本

蛍光アッセイ用基質 MUG

4-メチルウンベリフェリル-β-D-グルクロニド（MUG）は、β-グルクロニダーゼ（GUS）の蛍光発生基質です。切断すると、MUGはUV光の下で見られる青色の蛍光を発します。この基質は、uidAによってコードされるβ-グルクロニダーゼの活性を検出できるため、大腸菌の検出に一般的に使用されます。GUS活性は最小培地のo-ニトロフェニル-β-D-ガラクトピラノシド（MMO）-MUGでテストされます。さまざまなプロモーター下での遺伝子発現を調べる方法として、植物の分子研究での使用に最適です。植物ライセートやリーフディスクの活性を測定するのに適していますが、植物全体のアッセイにもご使用いただけます。

品名	容量	品番
MUG	200mg	MUG200



引用論文
8本



植物用抗体

シロイヌナズナをはじめとする複数の植物や藻類の抗体など、幅広い対象の抗体製品を取り揃えています。



植物細胞壁抗体

Biosupplies Biosupplies

検出項目	品名	容量	品番
アラビノガラクトン	LM2 – Arabinogalactan-proteins, terminal glucuronosyl residues	150μl	600-2
	JIM13 – Arabinogalactan-proteins, beta-GlcA-(1-3)-alpha-GalA-(1-2)-Rha epitope	150μl	600-12
ヘテロキシラン	LM11 – (1-4)-beta-D-xylan	150μl	600-5
	LM28 – Heteroxylan, glucuronoxylan	150μl	600-10
キシログルカン	LM25 – Xyloglucan	150μl	600-8
ペクチン多糖類	LM6 – Pectic (1-5)-alpha-L-arabinan	150μl	600-4
	LM26 – Branched pectic galactan	150μl	600-9
	LM5 – Pectic (1,4)-beta-D-galactan	150μl	600-3
	LM19 – Pectic unesterified homogalacturonan	150μl	600-6
	LM20 – Pectic methylesterified homogalacturonan	150μl	600-7
	JIM7 – Pectic methylesterified homogalacturonan	150μl	600-11
エクステンシン	JIM20 – Extensin	150μl	600-13
	LM1 – Extensin	150μl	600-1
β-グルカン	(1-3)-beta-glucan-directed monoclonal antibody	150μl	400-2
	(1-3;1-4)-beta-glucan-directed monoclonal antibody	150μl	400-3
β-マンナン	(1-4)-beta-mannan-directed monoclonal antibody	150μl	400-4

農作物関連抗体

PHYTOAB PhytoAB

カテゴリ	項目略称	品名	容量	品番
トウモロコシ	GBSS1	Anti-Starch synthase, chloroplastic/amyloplastic Antibody	150μg	PHY6373S
イネ	NAD1	Anti-NADH dehydrogenase subunit 1 Antibody	150μg	PHY4471S
コムギ	DELLA	Anti-DELLA protein Antibody	150μg	PHY6301A
オオムギ	PDIL5-1	Anti-Protein disulfide isomerase like 5-1 Antibody	150μg	PHY6331A
ダイズ	APX2	Anti-L-ascorbate peroxidase Antibody	150μg	PHY6339S
トマト	RbcS1	Anti-Ribulose biphosphate carboxylase small subunit, chloroplastic 1 Antibody	150μg	PHY2057S

シロイヌナズナ抗体



カテゴリ	項目略称	品名	容量	品番
葉緑体	RPL29	Anti-50S Ribosomal Protein L29, Chloroplastic Antibody	150μg	PHY3912S
ミトコンドリア	AT4G00585	Anti-Transmembrane Protein Antibody	150μg	PHY1089S
細胞質	GSTF2	Anti-Glutathione S tranferase Antibody	150μg	PHY0619A
細胞膜	SOS1	Anti-ARABIDOPSIS SALT OVERLY SENSITIVE 1 Antibody	150μg	PHY3582A
ゴルジ体	ALMT1	Anti-Aluminum-activated malate transporter 1 Antibody	150μg	PHY3955S
小胞体	SRC2	Anti-Protein SRC2 homolog Antibody	150μg	PHY3904S
プラスチド	LHCB4.3	Anti-Chlorophyll a-b binding protein CP29.3, chloroplastic Antibody	150μg	PHY3853S
ペルオキシソーム	PEX12	Anti-Peroxisome biogenesis protein 12 Antibody	150μg	PHY7126S
核	DCL1	Anti-Endoribonuclease Dicer homolog 1, Antibody	150μg	PHY1750S
液胞	SRC2	Anti-Protein SRC2 homolog Antibody	150μg	PHY3904S
細胞壁	CESA6	Anti-Cellulose synthase A catalytic subunit 6 [UDP-forming] Antibody	150μg	PHY3785S
細胞外	PR1	Anti-Pathogenesis-related protein 1 Antibody	150μg	PHY1166A

藻類関連抗体



カテゴリ	項目略称	品名	容量	品番
シアノバクテリア	kaiC	Anti-Circadian clock protein kinase KaiC Antibody	150μg	PHY5427S
クラミドモナス	Cre10.g423500	Anti-Heme oxygenase 1 Antibody	150μg	PHY5587S

その他



カテゴリ	項目略称	品名	容量	品番
ウマゴヤシ (アルファルファ)	ABI5	Anti-ABA response element-binding factor Antibody	150μg	PHY6459S
ヒメツリガネゴケ	cpHsp70-1	Anti- Chloroplast Hsp70-1 Antibody	150μg	PHY0787S
ポプラ	POPTR_001G028200	Anti-Peptidase A1 domain-containing protein Antibody	150μg	PHY6322A
GMO (遺伝子組換え作物)	Xa21	Anti-Xa21 Antibody	150μg	PHY0623
タグ	GFP	Anti-GFP tag Antibody	150μg	PHY5020
二次抗体	HRP	Goat Anti-Rabbit IgG H&L (HRP) Antibody	1.0ml	PHY6000

この他多数の植物種に対応する3,000点以上の製品を提供しています。

詳しくはこちら ⇒ PhytoAB社製品ページ : <https://filgen.jp/Product/Bioscience4/PhytoAB/index.html>





植物の代謝に関与する
1100 種類以上の化合物ラインアップ

植物代謝化合物ライブラリー Plant Metabolite Library

代謝経路やハイスループット分析の標準物質に

- 化合物ごとに個別のバイアルで提供
- 化合物に溶媒が添加されていないので、残留溶媒ピークが現れるリスクなし
- ライブラリー管理システムで、バイオインフォマティクスデータを提供



植物の一次および二次代謝産物の研究に

全化合物が質量分析・NMRの標準物質グレード

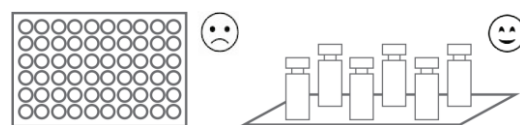
このライブラリーに含まれる全ての化合物は質量分析やNMRの内部標準物質として利用できるよう調製されています。メソッド開発やアンターゲットプロファイリング実験用のスペクトルライブラリーの構築など、その用途は多岐に渡ります。

【使用可能機器例】

HPLC/UHPLC	GC
Single Quad	QQQ
	QTOF/Orbitrap

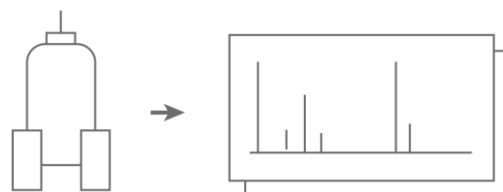
各化合物毎に実験が可能

5-10mgの化合物がキャップ付き個別ガラスバイアルにて提供されます。そのため一般的な96ウェルプレートフォーマットとは異なり、調製や実験タイミング、ランの順序などが自由に選択できます。



残留溶媒由来のピークが現れるリスクなし

調製段階で化合物に溶媒が添加されていません。これにより ①安定性の向上 ②実験で利用する溶媒との互換性向上 ③溶媒由来のピークが現れるリスクなし、を実現しています。



主要なデータベースとMSI+を用いて全化合物のバイオインフォマティクスデータを提供

製品のご購入後は、化合物情報や主要データベースのバイオインフォマティクスデータ、各化合物のスペクトルデータなどを一度に掲載した独自ライブラリー管理システム MSI+ にアクセスが可能となります。

【MSI+で出来る事】

- 化合物情報の閲覧：バイアルの配置図・化学構造・CAS番号・MW・MF・純度 など
- 濃度計算
- 主要データベース情報の閲覧：HMDB・YMDB・ECMDB・FoodDb・T3Db など
- スペクトルデータの取得：GC-MS・LC-MS など



MSI+サンプルページはこちら

【アプリケーション例】

- メタボロミクス分析
- 社内スペクトルライブラリー
- ハイスループットスクリーニング
- バイオマーカー探索
- メソッド開発
- NMR, GC-MS, LC-MS, CE-MS
- ターゲットまたはアンターゲットな研究
- 創薬



含まれる化合物について

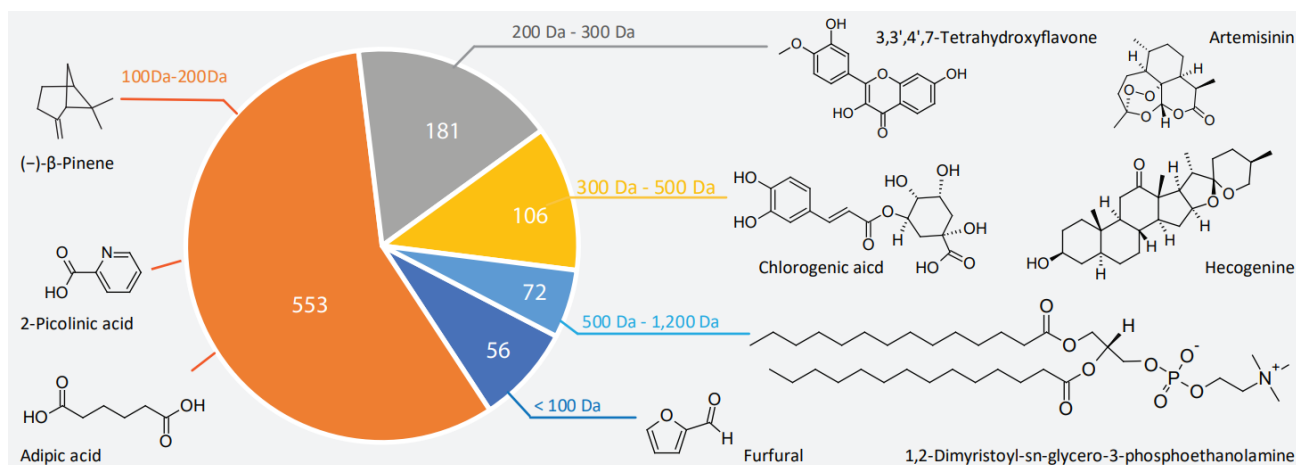


植物の一次代謝産物や二次代謝産物の存在や量を調べることで、正確なゲノム解析や代謝工学が可能となり、農作物の生産性向上につながります。代謝経路解析やハイスループット解析など、さまざまなメタボロミクス手法に対応する1100種類以上の植物代謝物標準物質を提供しています。

【含まれる化合物の種類】

- フラボノイド ○糖類
- テルペノイド ○ジペプチド
- ポリフェノール ○配糖体
- アミノ酸 ○脂質

化合物一覧は
こちら(Excel)▶



含まれる物質の一例とDa別の内訳

カテゴリー	品名	化合物数	品番
植物代謝物	Plant Metabolite Library	1118	MSICOM0001-Plant

その他にも幅広いラインナップをご用意しています

カテゴリー	品名	化合物数	品番
ヒト代謝物	COMPLETE Metabolite Library	1299	MSICOM0001-Complete
有機酸	Organic Acids COMPLETE	430	MSICOM0001-OrganicAcids
尿中有機酸	Organic Acids in Urine	287	MSICOM0001-Urine
糞便代謝物	Fecal Metabolites Library	600	MSICOM0001-Fecal
大腸菌代謝物	Bacterial (E.coli) Metabolites Library	260	MSICOM0001-Bacterial
食品成分	Food Component Standards Library	1176	MSICOM0001-Food
食品添加物	Food Additives Library	360	MSICOM0001-FoodAdditives



費用を抑えたい...必要な化合物だけ手に入りたい...そんな時に

カスタムライブラリー (50化合物から受注受付)

ご希望の化合物のみをピックアップして注文が可能です。

化合物リストからご希望の化合物をご選択後、
見積もり依頼シートに転記の上
support@filgen.jp までお問い合わせください

化合物リスト



見積もりシート



※化合物によっては、在庫切れや輸入規制等で、提供できない場合がございます。その場合は、他化合物への変更やキャンセルをお願いする場合がございます。
※弊社HPやメーカーサイトに記載の化合物はメーカーにより予告なく変更される場合がございます。
※毒劇法、薬機法、麻向法などの法規制に該当する、またはその恐れがあると判断した場合、当該製品の販売を予告なく停止する場合があります。



植物成長因子

植物成長因子は、種子の成長、開花時期、葉や果実の老化、組織の成長の方向（根が成長するか茎が成長するか）など、多くの特性を制御します。



ジベレリン酸 (GA3)

GA3は、細胞の成長と発達を促進する天然に存在する四環系ジテルペン酸の大きなクラスであるジベレリンファミリーの植物ホルモンです。少量では、GA3は強力なジヒドロキシ化ジベレリンであり、種子の発芽、茎の分化、植物の成熟の誘発に使用されます。GA3は、受粉や種子の発達なしに、より大きなブドウの房の生産や他の果実の誘導を促進するために広く使用されています。

品名	品番
【ジベレリン酸3】 Gibberellic Acid 3 (Quick-Dissolve™)	G-120
【ジベレリン酸4+7】 Gibberellic Acid 4+7	G-470



オーキシシン

IAA（インドール-3-酢酸）はオーキシシンの一種で、植物ホルモンとしてよく知られています。主に植物の頂芽と若い葉で生成され、細胞分裂と伸長の誘導因子であることが知られています。不定根の成長促進、茎の挿し木からの根の形成、均一な果実と開花の成長促進に使用されます。

品名	品番
【インドール-3-酢酸】 IAA (Indole-3-Acetic Acid)	I-110
【インドール-3-アセチル-L-バリン】 Indole-3-acetyl-L-valine	I-152



サイトカイニン (CK)

サイトカイニンは、ストレス反応、老化、光合成、栄養素の同化と動員、および代謝物のシンクまたはソースとして機能する植物ホルモンであり、植物組織の能力の調整に関与する成長調節因子の一種です。サイトカイニンは、センサーヒスチジンキナーゼ（HK）のサブセットによって認識され、シグナルは多段階リン酸化リレー（MSP）を介して核に伝達され、標的遺伝子の発現を活性化します。

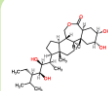
品名	品番
【トランス-ゼアチン-リボシド】 trans-Zeatin-riboside	Z-100
【カイネチン】 Kinetin	K-100
【ホルクロルフェニユロン】 4-CPPU	C-145
【トランス-ゼアチン】 trans-Zeatin	Z-105
【6-ベンジルアミノプリン】 6-Benzylaminopurine (6-BAP; 6-Benzyladenine)	B-110



アブシジン酸 (ABA)

ABAは、植物の成長とストレス反応に関与する植物ホルモンです。葉緑体や他の色素体のメバロン酸経路を介して部分的に産生されます。ABAの生成は、水分の喪失や凍結温度などのストレスによって促進されます。気孔の閉鎖の刺激、シュートの成長阻害、貯蔵タンパク質を合成するための種子の誘導、ジベレリンの効果阻害、創傷応答遺伝子転写の誘導などが含まれます。

品名	品番
【アブシジン酸】 Absciscic acid	A-050



ブラシノステロイド

ブラシノステロイドは、植物界に自然に存在する植物ホルモンのグループです。細胞分裂と伸長、遺伝子調節、光合成、老化、酵素活性化、成長など、さまざまな生理学的役割を果たします。

品名	品番
【28-ホモブラシノリド】 28-homo-brassinolide	H-255
【エピブラシノリド】 Epibrassinolide	E-250



アグロバクテリウム

Propriety法を使用して、さまざまなアグロバクテリウムコンピテントセルを非常に高い効率で製造しています。系統には、EHA105、LBA4404、GV3101、およびAGL-1が含まれます。これらはすべて、さまざまな種の植物トランスジェニック操作に有用です。



エレクトロコンピテントセル

品名	品番 (容量6x50ul)	(容量18x50ul)
GV3101 Electrocompetent Agrobacterium	1282-12	1282-36
GV3101 (pSoup) Electrocompetent Agrobacterium	1282PS-12	1282PS-36
GV3101 (pSoup-p19) Electrocompetent Agrobacterium	1282PS19-12	1282PS19-36
AGL1 Electrocompetent Agrobacterium	1283-12	1283-36
LBA4404 ElectroCompetent Agrobacterium	1285-12	1285-36
EHA105 ElectroCompetent Agrobacterium	1284-12	1284-36
C58C1 ElectroCompetent Agrobacterium	1286-12	1286-36

ケミカルコンピテントセル

品名	品番 (容量6x50ul)	(容量18x50ul)
GV3101 Chemically Competent Agrobacterium	1082-06	1082-18
AGL1 Chemically Competent Agrobacterium	1083-06	1083-18
LBA4404 Chemically Competent Agrobacterium	1085-06	1085-18
EHA105 Chemically Competent Agrobacterium	1084-06	1084-18
C58C1 Chemically Competent Agrobacterium	1086-06	1086-18

コンボパック

GV3101株, AGL1株, EHA105, LBA4404株のセット品です。

品名	品番 (容量各株50ul x 3本)
ElectroCompetent Agrobacterium Combo Pack	1290-24
Chemically Competent Agrobacterium Combo Pack	1091-12

栄養要求性株

品名	品番 (容量5x50ul)
Methionine Auxotrophic EHA105Met Chemically Competent Agrobacterium cells	1078-05
Thymidine Auxotrophic EHA105Thy Agrobacterium Electrocompetent Cells	1404-10
Methionine Auxotrophic LBA4404Met Electrocompetent Agrobacterium cells	1276-10
Thymidine Auxotrophic EHA101Thy Agrobacterium Electrocompetent Cells	1402-10



パウダー・ビーズ・種子を
1分以内にチューブやプレートなどに分注

マルチ分注装置 LabTIE Dispenser

パウダーや種子の分注時間の短縮に

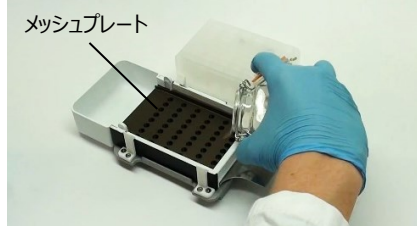
- 1分以内にチューブやプレートなどに分注
- 2%未満のエラー率で正確に分注
- メッシュプレートの交換で分注量の変更可能
- カスタムメイドにも対応可能

実験を
スピードアップ!!



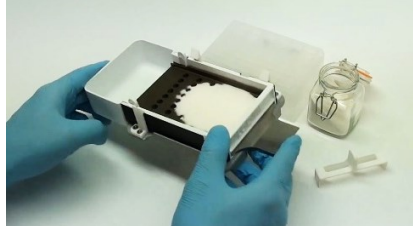
電源不要で一気に複数分注!! 実験のスピードアップに

ステップ1：充填する



分注装置のメッシュプレート上に分注したい粉末を出す。

ステップ2：振る



メッシュプレート上全体に粉末がいきわたるように分注装置をゆっくり振る。

ステップ3：余剰を除去する



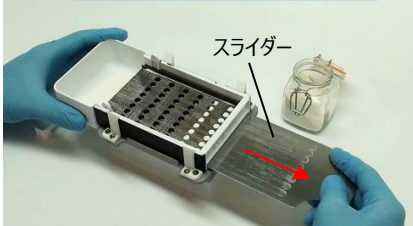
余分なパウダーをメッシュプレート上からバケツ部分に落とす。

ステップ4：すり切る



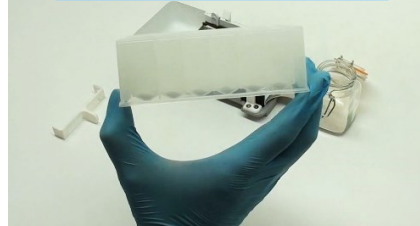
スクレーパーを使用してメッシュプレート上の余分なパウダーをさらにバケツに落とす。

ステップ5：分注する



48wellプレートを分注装置の下にセットし、スライダーを引く。

完了!!



正確に測り取られたパウダーが48wellすべてのウェルに分注される。

品名	概要
パウダーマルチ分注装置	必要量の粉末を45秒以内にプレートなどへ複数に分注可能です。重さの決定には体積対質量比を用いています。
ビーズマルチ分注装置	ベアリングボール、粉碎媒体、攪拌素子を8秒程度でプレートなどへ複数に分注可能です。ビーズサイズは0.2mm~9.0mmのサイズで対応が可能です。
シードマルチ分注装置	バキュームシードディスペンサーやロボットディスペンサーの代わりにご使用いただけます。本装置では85以上の種子タイプをサポートしています。

* 分注対象物、1穴あたりの分注量、分注数、分注先容器の情報をご連絡ください。

個別カタログございます!!



https://filgen.jp/Product/Bioscience4/MOLGEN/22-01_Molgen.pdf





ラテラルフローテクノロジーで
数分以内に植物病原体を迅速に検出

LOEWE®FAST ラピッドテスト

数分以内に植物病原体を迅速に検出

- 高精度、高再現率、高感度
- 測定装置が不要なので圃場や温室で検査可能
- 感染の疑いがある植物の迅速な事前スクリーニングや、害虫/病原体の特定に

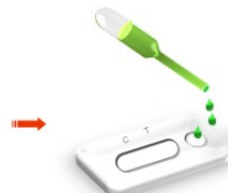
植物検体から直接
病原体を迅速に検出



5～10分で植物病原体を迅速に検出

ワークフロー

ラテラルフローテクノロジーに基づいた植物病原体検出用のラピッドテストです。右図のワークフローで、数分で検出が可能です。



キット内容

- ・使い捨てのテストカセット
- ・サンプルバッファー ・使い捨てピペット

サンプルをキット付属の充填済みチューブに入れ、マイクロ乳棒でホモジナイズ

サンプルを3-4滴添加し
5-10分待つ

結果の解釈

検出項目	品番
アルファルファモザイクウイルス (AMV)	LF07001
ビート萎黄ウイルス (BYV)	LF07012
スイカ緑斑モザイクウイルス (CGMMV)	LF07022
ジャガイモXウイルス (PVX)	LF07037
ジャガイモYウイルス (PVY)	LF07038
タバコモザイクウイルス (TMV)	LF07042
トマトモザイクウイルス (ToMV)	LF07047
ブルーンドワーフウイルス (PDV)	LF07051
ブルヌネクロテックリングスポットウイルス (PNRSV)	LF07052
アラビスモザイクウイルス (ArMV)	LF07053
リンゴモザイクウイルス ホップ分離 (ApMV)	LF07054
青枯病菌 (<i>Ralstonia solanacearum</i>)	LF07056
トマトかいよう病菌 (<i>Clavibacter m. subsp. Michiganensis</i>)	LF07063
ジャガイモ輪腐病 (<i>Clavibacter m. subsp. sepedonicus</i>)	LF07064
キサントモナス・ホルトルム病原型ペラルゴニイ (<i>X. hortorum pv. Pelargonii</i>)	LF07077
メロンえそ斑点病 (MNSV)	LF07097
ピアス病菌 (<i>Xylella fastidiosa</i>)	LF07119
ペピーノモザイクウイルス (PepMV)	LF07128
トウモロコシ萎ちょう細菌病菌 (<i>Pantoea stewartii subsp. Stewartii</i>)	LF07129
キシロフィルス・アンペリヌス (<i>Xylophilus ampelinus</i>)	LF07138
ジャガイモ黒あし病菌 (<i>Dickeya chrysanthemi</i>)	LF07146
スイカ果実汚斑細菌病菌 (<i>Acidovorax avenae subsp. Citrulli</i>)	LF07154
ブドウ灰色かび病菌 (<i>Botrytis cinerea</i> grapevine isolate)	LF07158
トウガラシ葉脈斑紋病 (PVMV)	LF07159
ズッキーニ緑斑モザイクウイルス (ZGMMV)	LF07167
トバモウイルス属スクリーンI (ToMV, TMV, PMMoV, ToBRFV)	LF07184
キュウリモザイクウイルス (CMV)	LF07186
インパチエンスえそ斑紋ウイルス (INSV)	LF07505
トマト黄化えそウイルス (TSWV), トマトクロロティックススポットウイルス (TCSV), ラッカセイ輪点ウイルス (GRSV)	LF07509



植物バクテリア、ファイトプラズマ、
真菌、ウイルス、ウイロイドの検出に

植物病原体検出用 PCRキット

植物病原体の特異的かつ高感度な検出

- 豊富な製品数
- 高感度、特異的
- 陰性サンプルに対して信頼性の高い診断方法

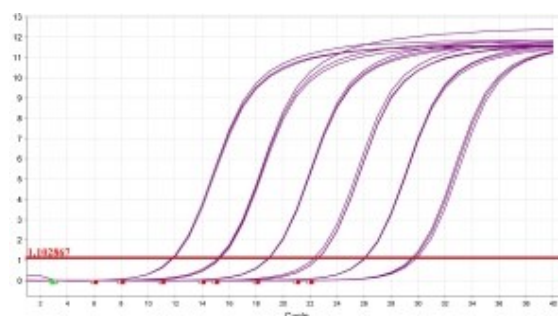


無病徴植物のスクリーニング等に！高感度リアルタイムPCRキット

リアルタイムPCRの技術を利用して、植物病原体を高感度かつ特異的に検出します。反応時間は速く、わずか60分以内で完了します。病原体の定量も可能で、陰性サンプルに対して信頼性の高い診断方法です。従来のPCRや血清学的手法に比べて高い感度をもつことから、無病徴植物のスクリーニングや感染レベルの決定、種子の様な病原体力価が低いことが知られているサンプルのスクリーニングに適しています。

使用例：ToBRFVの検出

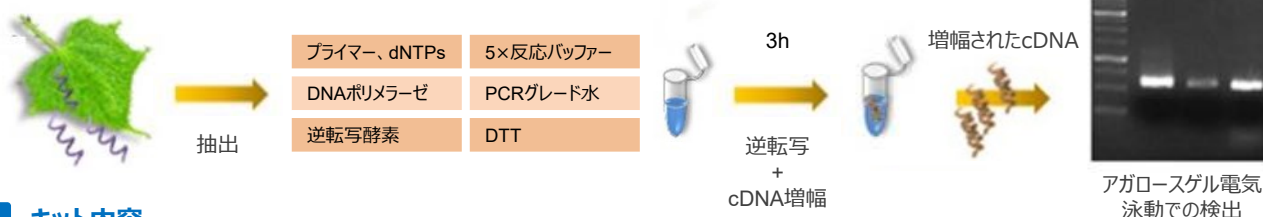
感染したトマト葉から抽出した全RNAを1ngから10倍ずつ段階希釈し、LOEWE®REALTIMEを用いてToBRFVを検出しました。わずか1fgのサンプルから、ToBRFVを検出することができました。（右図）



品番	品名	ターゲット	容量
06056C/100	Ralstonia solanacearum complete REALTIME PCR reaction kit	青枯病菌	100反応分
06064C/100	Clavibacter michiganensis sepedonicus complete REALTIME PCR reaction kit	ジャガイモ（馬鈴薯）萎凋病菌	100反応分
06069C/100	Erwinia amylovora complete REALTIME PCR reaction kit	火傷病菌	100反応分
06099C/100	Citrus Tristeza Virus complete REALTIME reaction kit	カンキツトリステザウイルス (CTV)	100反応分
06102C/100	Xanthomonas citri pv. citri complete REALTIME PCR reaction kit	カンキツかいよう病菌	100反応分
06119C/100	Xylella fastidiosa complete REALTIME PCR reaction kit	ピアス病菌	100反応分
06129C/100	Pantoea stewartii subsp. stewartii complete REALTIME PCR reaction kit	トウモロコシ萎ちょう細菌病菌	100反応分
06135C/100	Citrus Bark cracking Viroid complete REALTIME PCR reaction kit	カンキツバーククラッキングウイロイド	100反応分
06136C/100	Hop Latent Viroid complete REALTIME PCR reaction kit	ホップ潜在ウイロイド	100反応分
06138C/100	Xylophilus ampelinus complete REALTIME PCR reaction kit	ブドウつる割細菌病菌	100反応分
06175C/100	Tomato Brown Rugose Fruit Virus complete REALTIME PCR reaction kit	トマトブラウンルゴースフルーツウイルス (ToBRFV)	100反応分

日常的なスクリーニングに！エンドポイントPCRキット

ワークフロー (RNAウイルス検出用PCRキットの場合)



キット内容

- プレミックス(プライマー、dNTPs)
- DNAポリメラーゼ
- 逆転写酵素 ※RNAウイルスの場合のみ
- 反応バッファー
- PCRグレード水
- ポジティブコントロール(DNAベース)
- ネガティブコントロール(DNAベース)

対象病原体

RNA 病原体

- リンゴクロロティックリフスポットウイルス (ACLSV)
- リンゴモザイクウイルス (ApMV)
- リンゴステムグルーピングウイルス (ASGV)
- チェリー葉巻ウイルス (CLRV)
- カンキツリステザウイルス (CTV)
- キュウリモザイクウイルス (CMV) I / II Duplex
- キュウリバインイエローイングウイルス (CVYV)
- アブラムシ伝染性ワリ類黄化ウイルス(CABYV)
- インパチエンスえそ斑紋ウイルス(INSV)
- パリエタリア斑紋ウイルス (PMoV)
- ペピーノモザイクウイルス (PepMV)
- ウメ輪紋ウイルス (PPV)
- ヨーロピアンマウンテンアッシュリングスポット関連ウイルス (EMARaV)
- オオムギ微斑ウイルス (BaMMV)/ オオムギ縮萎ウイルス (BaYMV) Duplex
- ビートえそ性葉脈黄化ウイルス (BNYVV)/ ビート土壌伝染性ウイルス (BSBV)/ ビートウイルス Q (BVQ) Triplex
- ジャガイモ葉巻ウイルス (PLRV)
- ジャガイモモップトップウイルス
- ジャガイモYウイルス (PVY)
- ポティウイルス(universal)
- プルナスネクロティックリングスポットウイルス (PNRSV)
- イチゴ潜在リングスポットウイルス(SLRV)
- トバモウイルス属 (Tobamovirus)
- トマトブラウナーゴスブラウンウイルス(ToBRFV)
- トマト退緑ウイルス (ToCV)
- トマトインフェクシャスクロロシウイルス (TICV)
- トマト斑モザイクウイルス (ToMMV)
- トマト黄化えそウイルス (TSWV)

DNA 病原体

- 青枯病菌
- ピアス病菌
- イネ白葉枯病菌
- カンキツかいよう病菌
- モモせん孔細菌病菌
- 火傷病菌 (nested)
- スイカ果実汚斑細菌病菌
- トウモロコシ萎ちよう細菌病菌
- スイートピー帯化病菌
- インゲンマメ萎ちよう細菌病菌
- キシロフィラス・アンペリヌス
- フィトフソラ・フラガリアエ
- フザリウム・クルモルム
- フザリウム・グラミネアラム
- Stolbur ファイトプラズマ
- Apple Proliferation Group ファイトプラズマ
- Elm Yellows ファイトプラズマ
- Aster Yellows ファイトプラズマ
- アルファルファ萎凋細菌病
- ジャガイモ輪腐病
- トマトかいよう病
- ファイトプラズマ (ユニバーサル) (nested)
- ゼラニウム斑葉細菌病
- エンドウ黄萎ウイルス
- トマト黄化葉巻ウイルス
- トマト葉カールニューデリーウイルス
- 植物炭疽病菌



160種類以上の製品ラインアップ!!

植物病原体検出用
ELISA抗体セット

標準二重抗体サンドイッチアッセイでの病原体検出

- ハイスループットスクリーニングに最適
- 高精度、高再現性、高感度
- 陽性サンプルに対して信頼性の高い診断方法
- 複数サイズのラインアップ (100~5,000反応分)



ハイスループットスクリーニングに最適

■ キット内容

- コーティングIgG
- APコンジュゲート

※陽性コントロール、陰性コントロール、バッファー等は付属していません

全製品リスト
はこちら
https://filgen.jp/Product/Bioscience4/Loewe/ELISA_LOEW_E_Price.xlsx


■ 対象病原体ピックアップ

植物ウイルス

- | | |
|--------------------------------|----------------------------------|
| ● アルファルファモザイクウイルス (AMV) | ● スイカ緑斑モザイクウイルス (CGMMV) |
| ● リンゴクロロティックリフスポットウイルス (ACLSV) | ● スイカ緑斑モザイクウイルス (CGMMV) |
| ● リンゴモザイクウイルス (ApMV) | ● キュウリモザイクウイルス (CMV) DTL/ToRS |
| ● アラビモザイクウイルス (ArMV) | ● ウリ類退緑黄化ウイルス (CCYV) |
| ● オオムギ微斑ウイルス (BaMMV) | ● シンビジウムモザイクウイルス (CymMV) |
| ● ムギ斑葉モザイクウイルス (BSMV) | ● シンビジウムリングスポットトンプスウイルス (CymRSV) |
| ● オオムギ黄萎ウイルス (BaYDV) | ● フリージアモザイクウイルス (FreMV) |
| ● オオムギ縞萎縮ウイルス (BaYMV) | ● ブドウアルジェリア潜在ウイルス (GALV) |
| ● インゲンマメモザイクウイルス (BCMV) | ● ブドウファンリーフウイルス (GFLV) |
| ● インゲンマメ黄斑モザイクウイルス (BYMV) | ● ブドウ葉巻随伴ウイルス3 (GLRaV-3) |
| ● ビートモザイクウイルス (BtMV) | ● ブドウ葉巻随伴ウイルス7 (GLRaV-7) |
| ● ビートエソ性葉脈黄化ウイルス (BNYVV) | ● ブドウ葉巻随伴ウイルス1 (GLRaV-1) |
| ● ビート萎黄ウイルス (BYV) | ● ホップモザイクウイルス (HpMV) |
| ● ソラマメウルトウイルス 1 (BBWV I) | ● アジサイ輪紋ウイルス (HdRSV) |
| ● ソラマメウルトウイルス 2 (BBWV II) | ● インパチエンスエソ斑点ウイルス (INSV) |
| ● ブロムモザイクウイルス (BMV) | ● アイリス黄斑ウイルス (IYSV) |
| ● カリブラコアモザイクウイルス (CbMV) | ● レタスモザイクウイルス (LMV) |
| ● カーネーション潜在ウイルス (CLV) | ● トウモロコシクロロティックモットルウイルス (MCMV) |
| ● カーネーション斑紋ウイルス (CarMV) | ● トウモロコシ萎縮モザイクウイルス (MDMV) |
| ● カーネーションリングスポットウイルス (CRSV) | ● メロンエソ斑点ウイルス (MNSV) |
| ● カーネーションベインモットウイルス (CVMV) | ● レタスビッグベインミラフィオリウイルス (MLBVV) |
| ● セルリーモザイクウイルス (CeMV) | ● ネメシア輪紋エソウイルス (NeRNV) |
| ● チェリー葉巻ウイルスb (CLRV b) | ● オドントグロッサム輪点ウイルス (ORSV) |
| ● キクBウイルス (CVB) | ● オリーブ潜在ウイルス 1 (OLV-1) |

植物ウイルス（続き）

- ・ タマネギ萎縮ウイルス (OYDV)
- ・ パパイア輪点ウイルス (PRSV)
- ・ パプリカ微斑ウイルス (PaMMV)
- ・ エンドウ種子伝染モザイクウイルス (PSbMV)
- ・ トウガラシ微斑ウイルス (PMMoV)
- ・ トウガラシ斑紋ウイルス (PepMoV)
- ・ トウガラシ縮葉モザイクウイルス (PVMV)
- ・ ペチュニア小惑星モザイクウイルス (PeAMV)
- ・ ウメ輪紋ウイルス (PPV)
- ・ ポインセチアモザイクウイルス (PnMV)
- ・ ジャガイモ黄斑モザイクウイルス (PAMV)
- ・ ジャガイモ葉巻ウイルス (PLRV)
- ・ ジャガイモAウイルス (PVA)
- ・ ジャガイモMウイルス (PVM)
- ・ ジャガイモSウイルス (PVS)
- ・ ジャガイモXウイルス (PVX)
- ・ ジャガイモYウイルス (PVY)
- ・ プルーン萎縮ウイルス (PDV)
- ・ プルナスエス輪点ウイルス (PNRSV)
- ・ ダイコンモザイクウイルス (RaMV)
- ・ ラズベリー黄化ウイルス (RBDV)
- ・ イネ黄斑ウイルス (RYMV)
- ・ コムギ萎縮ウイルス (SBWMV)
- ・ ソルガムモザイクウイルス (SrMV)
- ・ インゲンマメ南部モザイクウイルス (SBMV)
- ・ ダイズモザイクウイルス (SMV)
- ・ スカッシュモザイクウイルス (SqMV)
- ・ イチゴ潜在ウイルス
- ・ サトウキビモザイクウイルス (SCMV)
- ・ タバコ微斑モザイクウイルス (TMGMV)
- ・ タバコモザイクウイルス (TMV)
- ・ タバコエスウイルス (TNV)
- ・ タバコ茎えすウイルス J (TRV J)
- ・ タバコ茎えすウイルス K (TRV K)
- ・ タバコ茎えすウイルス M (TRV M)
- ・ タバコ茎えすウイルス (TRV)
- ・ タバコ輪点ウイルス (TRSV)
- ・ トバモウイルス属スクリーン
- ・ トマトアスパーミウイルス (TAV)
- ・ トマト黒色輪点ウイルス (TBRV)
- ・ トマトブッシースタントウイルス (TBSV)
- ・ トマト退緑ウイルス (ToCV)
- ・ トマトモザイクウイルス (ToMV)
- ・ トマト輪点ウイルス (ToRSV)
- ・ トマト黄化えすウイルス (TSWV)
- ・ トマト黄化葉巻ウイルス (TYLCV)
- ・ カブモザイクウイルス (TuMV)
- ・ カブ黄化モザイクウイルス (TYMV)
- ・ カブ黄化ウイルス (TuYV)
- ・ スイカモザイクウイルス II (WMV II)
- ・ コムギ萎縮ウイルス (WDV)
- ・ コムギストリークモザイクウイルス (WSMV)
- ・ ズッキーニ緑斑モザイクウイルス (ZGMMV)
- ・ ズッキーニイエローフレックウイルス (ZYFV)
- ・ ズッキーニ黄斑モザイクウイルス (ZYMV)

植物細菌

- ・ スイカ果実汚斑細菌病
- ・ トマトかいよう病
- ・ ジャガイモ輪腐病
- ・ インゲンマメ萎ちよう細菌病
- ・ デイクヤ・クリサンテミ
- ・ 火傷病菌
- ・ トウモロコシ萎ちよう細菌病
- ・ ペクトバクテリウム・アトロセプチカム
- ・ インゲンマメかさ枯病
- ・ カボチャ斑点細菌病
- ・ エンドウつる枯細菌病
- ・ トマト斑葉細菌病
- ・ 青枯病菌
- ・ スイートピー帯化病菌
- ・ キサントモナス・アルボリコラ 亜種corylina
- ・ ベゴニア斑点細菌病
- ・ インゲンマメ葉焼病
- ・ キサントモナス・カンペストリス・ロベリア分離株
- ・ 黒腐病
- ・ トマト斑点細菌病
- ・ キサントモナス・シトリ 亜種アウランチフォリイ
- ・ カンキツかいよう病菌
- ・ キサントモナス・フラガリアエ
- ・ ゼラニウム斑葉細菌病
- ・ イネ白葉枯病
- ・ ピアス病分離株
- ・ キシロフィルス・アンペリヌス

植物真菌

- ・ ボトリティス・シネレア
- ・ フィトフソラ属
- ・ ピシウム属
- ・ リゾクトニア・ソラニー



合成タンパク質の陽性コントロールが付属
250種類以上の製品ラインアップ

植物病原体検出用 ELISAキット

農作物から観葉植物まで幅広い植物での研究に

- 250種類以上の豊富な製品数
- キット付属の試薬は単品購入可能
- DAS、TAS、インダイレクトの三種の検出方法のいずれかを採用



陽性コントロール付属!!

キット内容

- コーティング抗体（Indirect ELISA法の場合は含まれません）
- 検出抗体
- ELISAプレート
- 陽性コントロール※および陰性コントロール
- 各種バッファー

※合成タンパク質分子および健康な植物組織抽出物の混合物のため、植物防疫法第2条第2項の「有害植物」に該当しません。

全製品リスト
はこちら

https://filgen.jp/Product/Bioscience4/ACdiagnostics/Nano_Diagnostics_ELISAKit.xls



対象病原体ピックアップ

植物ウイルス

- | | |
|---------------------------------|----------------------------------|
| ● アフリカンキャッサバモザイクウイルス (ACMV) | ● カーネーションリングスポットウイルス(CRSV) |
| ● アルファルファモザイクウイルス (AMV) | ● カリフラワーモザイクウイルス (CaMV) |
| ● アルストロメリアモザイクウイルス (AIMV) | ● セルリーモザイクウイルス (CeMV) |
| ● リンゴクロロティックリーフスポットウイルス (ACLSV) | ● ムギ類黄萎ウイルス (CYDV-rpv) |
| ● リンゴモザイクウイルス (ApMV) | ● チェリー葉巻ウイルス (CLRv) |
| ● リンゴステムグリービングウイルス (ASGV) | ● キクBウイルス (CVB) |
| ● アラビスモザイクウイルス (ArMV) | ● カンキツトリステザウイルス (CTV) |
| ● アスバラガスウイルス1 (AV-1) | ● スイカ緑斑モザイクウイルス (CGMMV) |
| ● アスバラガスウイルス2 (AV-2) | ● キュウリモザイクウイルス (CMV) |
| ● オオムギ微斑ウイルス (BaMMV) | ● シンビジウムモザイクウイルス(CymMV) |
| ● ムギ斑葉モザイクウイルス (BSMV) | ● シンビジウムリングスポットトンプスウイルス (CymRSV) |
| ● オオムギ黄萎ウイルス (BaYDV) | ● ニンニクCウイルス (GarV-C) |
| ● オオムギ縮萎ウイルス (BaYMV) | ● ブドウファンリーフウイルス (GFLV) |
| ● インゲンマメモザイクウイルス (BCMV) | ● ブドウフレックウイルス (GFKV) |
| ● インゲンマメ黄斑モザイクウイルス (BYMV) | ● ブドウステムピッチング随伴ウイルス (GRSPaV) |
| ● ビートエソ性葉脈黄化ウイルス (BNYVV) | ● ブドウBウイルス (GVB) |
| ● ビート西部萎黄ウイルス (BWYV) | ● インパチエンスエソ斑点ウイルス (INSV) |
| ● ムギ類黄萎ウイルス (CYDV) | ● アイリス黄斑ウイルス (IYSV) |
| ● ソラマメウィルトウイルス (BBWV) | ● キュウリ緑斑モザイクウイルス (KGMMV) |
| ● ブロムモザイクウイルス (BMV) | ● リーキ黄色条斑ウイルス (LYSV) |
| ● カーネーションエッチドリリングウイルス (CERV) | ● レタスモザイクウイルス (LMV) |
| ● カーネーション潜在ウイルス (CLV) | ● トウモロコシクロロティックモットルウイルス (MCMV) |
| ● カーネーション斑紋ウイルス (CarMV) | ● メロンエソ斑点ウイルス (MNSV) |

植物ウイルス（続き）

- ・ オントグロッサム輪点ウイルス (ORSV)
- ・ タマネギ萎縮ウイルス (OYDV)
- ・ パパイア輪点ウイルス (PRSV)
- ・ トケイソウ潜在ウイルス (PLV)
- ・ エンドウ種子伝染モザイクウイルス (PSbMV)
- ・ ラッカセイ斑紋ウイルス (PeMoV)
- ・ ラッカセイ矮化ウイルス (PSV-WS)
- ・ ラッカセイ矮化ウイルス (PSV)
- ・ ペラルゴニウム帯状斑点ウイルス (PZSV)
- ・ トウガラシ微斑ウイルス (PMMoV)
- ・ トウガラシ斑紋ウイルス (PepMoV)
- ・ トウガラシ縮葉モザイクウイルス (PVMV)
- ・ ウメ輪紋ウイルス (PPV)
- ・ ポインセチアモザイクウイルス (PnMV)
- ・ ジャガイモ黄斑モザイクウイルス (PAMV)
- ・ ジャガイモ葉巻ウイルス (PLRV)
- ・ ジャガイモAウイルス (PVA)
- ・ ジャガイモMウイルス (PVM)
- ・ ジャガイモSウイルス (PVS)
- ・ ジャガイモウイルス V (PVV)
- ・ ジャガイモXウイルス (PVX)
- ・ ジャガイモYウイルス (PVY)
- ・ ジャガイモ黄萎ウイルス (PYDY)
- ・ ポティウイルス属
- ・ プルーン萎縮ウイルス (PDV)
- ・ プルムスエソ輪点ウイルス (PNRSV)
- ・ ダイコンモザイクウイルス (RaMV)
- ・ ラズベリー黄化ウイルス (RBDV)
- ・ イネラギッドスタントウイルス (RRSV)
- ・ イネ黄斑ウイルス (RYMV)
- ・ シャロット潜在ウイルス (SLV)
- ・ シャロット黄色条斑ウイルス (SYSV)
- ・ ソルガムモザイクウイルス (SrMV)
- ・ インゲンマメ南部モザイクウイルス (SBMV)
- ・ アカザモザイクウイルス (SoMV)
- ・ ダイズ矮化ウイルス (SbDV)
- ・ ダイズモザイクウイルス (SMV)
- ・ スカッシュモザイクウイルス (SqMV)
- ・ イチゴマイルドイエローエッジウイルス (SMYEV)
- ・ サトウキビモザイクウイルス (SCMV)
- ・ サツマイモ斑紋モザイクウイルス (SPFMV)
- ・ タバコモザイクウイルス (TMV)
- ・ タバコエソDウイルス (TNV-D)
- ・ タバコエソ萎縮ウイルス (TNDV)
- ・ タバコ茎えそウイルス (TRV)
- ・ タバコ輪点ウイルス (TRSV)
- ・ タバコ条斑ウイルス (TSV)
- ・ トマトアスパーミウイルス (TAV)
- ・ トマト黒色輪点ウイルス (TBRV)
- ・ トマトブッシースタントウイルス (TBSV)
- ・ トマトモザイクウイルス (ToMV)
- ・ トマト輪点ウイルス (ToRSV)
- ・ トマト黄化えそウイルス (TSWV)
- ・ カブモザイクウイルス (TuMV)
- ・ カブ黄化モザイクウイルス (TYMV)
- ・ コムギストリークモザイクウイルス (WSMV)
- ・ ズッキーニ緑斑モザイクウイルス (ZGMMV)
- ・ ズッキーニ黄斑モザイクウイルス (ZYMV)

植物細菌

- ・ かいよう病 (Cmm)
- ・ ペクトバクテリウム・アトロセプチカム (Patro)
- ・ エルウィニア・クリサンセミ (Echr)
- ・ インゲンマメかさ枯病 (Psph)
- ・ 黒腐病 (Xcc)
- ・ アンスリウム褐斑細菌病 (Xad)
- ・ ゼラニウム斑葉細菌病 (Xhp)
- ・ インゲンマメ葉焼病 (Xaph)
- ・ ジャガイモ輪腐病 (Cms)
- ・ ベゴニア斑点細菌病 (Xab)
- ・ トマト斑点細菌病 (Xcv)
- ・ 青枯病菌 (Rs)
- ・ スイカ果実汚斑細菌病菌 (Aac)
- ・ 火傷病菌 (Ea)
- ・ エンドウつる枯細菌病 (Psp)
- ・ キサントモナス・フラガリアエ (Xfra)
- ・ トマト斑葉細菌病 (Pst)
- ・ クラビバクター・ミシガネンシス亜種 insidiosum (Cmi)
- ・ インゲンマメ萎ちょう細菌病菌 (Cff)
- ・ カボチャ斑点細菌病 (Psl)
- ・ 褐斑細菌病 (Pss)

植物真菌

- ・ さび病 (Phak)
- ・ ダイズさび病 (Ppac)
- ・ フイトフソラ (Phyt)

【ご注意】

- 本誌掲載のサービス、製品は医療用ではなく、研究用に限定して販売しています。医療品の製造、品質管理、各種診断、治療には使用しないでください。
- サービスや製品の名称、仕様、プロトコルなどは改良などの理由から予告なしに変更される場合がありますので、予めご了承ください。
- 本誌掲載の商品名などは、各社の商標または、登録商標です。また、各サービス・製品における情報は提携先企業のホームページより引用しています。
- お知らせいただいたお客様の個人情報は、弊社事業における商品発送、関連サービスおよび製品の情報提供などに利用させていただきます。

輸入販売元



フィルジェン 株式会社
試薬機器部

【お問い合わせ】

〒459-8011 愛知県名古屋市長区定納山1丁目1409番地
TEL : 052-624-4388 FAX : 052-624-4389
E-mail : support@filgen.jp URL : <https://filgen.jp/>

代理店

(Nov.,2024)